

2010年12月吉日

日本生物学的精神医学会  
会員の先生方各位

第33回日本生物学的精神医学会  
会長 加藤 進昌  
(昭和大学医学部精神医学教室)

## 第33回日本生物学的精神医学会のご案内

拝啓 寒冷の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、来年5月に開催する第33回日本生物学的精神医学会では、次の要領で一般演題を募集致します。本学会の直前に同一会場で、第107回日本精神神経学会学術総会が開催されます。どうぞ奮ってご応募下さい。学会のチラシを同封いたしましたので、関係者各位へもご周知いただきますようお願い申し上げます。今後とも、先生方のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

会期：2011年5月21日(土)・22日(日)

会場：ホテル グランパシフィック LE DAIBA (東京都港区台場)

招待講演者(予定)： Dr. Hakon Heimer (Schizophrenia Research Forum)  
Dr. Atsushi Kamiya (Johns Hopkins University)\*  
Dr. Yuka Sasaki (Massachusetts General Hospital)\*  
Dr. James M. Swanson (Univ California, Irvine)  
Dr. Takeo Watanabe (Boston University)\*

特別講演：川人光男先生 (ATR脳情報通信総研所長)

### <一般演題募集>

(1) 演題登録締め切り：2011年2月9日(水)正午

(2) 登録方法：学会のホームページ上でのオンライン登録となります。

URL：<http://www.k-con.co.jp/33jsbp.html> をご参照下さい。

(3) 発表形式：ポスターのみ

\*一部を、5月20日(金)に行う「若手研究者育成プログラム」(下記)で発表していただく可能性があります。また、5月22日(日)にワークショップ形式で口演発表する演題を選抜する予定です。

\*最優秀・優秀賞をレビュアーの投票により選出し表彰します。

下記プログラムもサテライト企画として行います。多数のご参加をお待ちしております。

会期：2011年5月20日(金)

会場：有明ワシントンホテル(東京都江東区有明)

学生・研修医向け生物学的精神医学公開講座(無料・申込み制)

前夜祭：若手研究者育成プログラム(有料・研究を考えている方向け。分子生物学と脳画像の二分科会で行います。\*印の先生方がスーパーバイザーです。)